

平成26年度 造形学部 公募制推薦入学試験 試験問題

日本画学科

実技試験 (鉛筆デッサン) (3時間)

【問題】

何か自由に想像したものを持つ自分自身の手を描きなさい。

[条件]

画用紙は縦横自由。

[配付物]

1. 試験問題
2. 答案用紙 (A2画用紙) × 1枚
3. 下書き用紙 (B4上質紙) × 1枚

空間演出デザイン学科

構想力テスト (1時間)

【問題】

今あなたは顔を洗おうとして、両手で水をすくいあげています。

その手と、水面に映ってほしいと思う光景を自由に想像して描いてください。

また、その光景を100字以内で説明してください。

[条件]

画用紙は横位置で使用する。

[配付物]

1. 試験問題
2. 答案用紙① (B4画用紙) × 1枚
3. 答案用紙② (A4、100字詰め原稿用紙) × 1枚
4. 下書き用紙 (B4上質紙) × 1枚

建築学科

表現力テスト (2時間)

【問題】

配付した写真(コピー)は、あるひとつの建物の一部を異なるアングルから撮影したものです。

(1) 写真をよく観察し、以下について800字以内で述べなさい。②③は自由な想像を加えてよい。

- ①この建物の特徴
- ②周辺環境
- ③どんな人達がどのようにこの建物を使う(あるいは住む)か

(2) 想像したこの建物の外観と周辺環境をスケッチ等の図で表現しなさい。

[条件]

1. 【問題(1)】の解答は配付された原稿用紙に、指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 【問題(2)】の答案用紙(B4画用紙)は横長で使用する。

[配付物]

1. 試験問題
2. 写真(コピー)×1枚
出典:『新建築住宅特集』1998年11月、38-39頁、42-43頁
3. 【問題】(1)用 原稿用紙×1セット
4. 【問題】(2)用 答案用紙(B4画用紙)×1枚
5. 下書き用紙(B4上質紙)×3枚

映像学科 ディレクション資質重視型

構想力テスト

【問題】

「貧困なる過剰」をテーマとする表現を構想し、下記①～③の手順に沿って発表してください。

①構想制作 (15分)

配付した白紙(大)に発表のための資料を作成してください。

[条件]

1. 配付したマーカーを使用すること。
2. 文字、文章、記号、図など表現は自由。
3. 白紙(小)は下書き用。

②個別発表 (各自5分)

作成した資料をホワイトボードに貼って、その資料に沿って構想を発表してください。

個別発表の際、資料へ書き加えること、および他の人の発表をメモすることは自由とします。

③グループ討議 (15分)

自分の構想、他の人の構想について自由に討論してください。

発言順は指示しません。

映像学科 写真感覚重視型

写真感覚テスト

【問題】

インスタントカメラとフィルム(50枚)を使用し、許された条件内で自由に撮影し、その撮影した写真を素材に、B2ケント紙上に「気持ちのいい天気」を構成し、表現しなさい。

[条件]

1. 撮影は本校敷地内に限られる。
2. ケント紙の使用は縦横自由。
3. 必要条件ではないが、写真の加工、切断などの変形は自由。
4. 構成は卓上の用具を使用し、絵や文字を加えての表現も自由。
5. 構成における写真の使用枚数は自由。

[注意]

1. 試験中は校外に出ないこと。
2. 携帯電話は使用しないこと。

[配付物]

1. 試験問題
2. キャンパスマップ
3. インスタントカメラ×1台
4. フィルム50枚
5. B2ケント紙×1枚
6. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚
7. はさみ×1
8. カッター×1（カッターマット含む）
9. 定規（30cm）×1
10. のり（スティックタイプ）×1
11. 両面テープ×1
12. マーカー8色セット×1

芸術文化学科

小論文（1時間30分）

【問題】

現代の美術鑑賞制度に触れた別紙の文章を読んで、既存の美術館・博物館に展示されている「巨匠の傑作」とそれ以外の必ずしも著名ではない美術作品との関係について、また芸術作品のオリジナルとコピー（「実物」と「複製写真」）との関係について、自由に自らの考えを800字以内で述べてください。なお、20字以内のタイトルを必ず付けてください。

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙資料×1枚
出典：岡田温司『グランドツアー 18世紀イタリアへの旅』岩波新書、
2010年、164頁-165頁
3. 原稿用紙×1セット
4. 下書き用紙（B4上質紙）×2枚

芸術文化学科

プレゼンテーション及びグループ面接

【問 題】

アートがそれほど身近でない人が、身近に感じるためには、どのような「こと」をどのような「場所」で行うといいか、経験したことや考えていることをもとに企画し発表してください。

デザイン情報学科

小論文（日本語記述による）（1時間）

【問 題】

あなたがこれまでに共感できたデザインと、疑問に思ったデザインをそれぞれ1点ずつ取り上げ、その理由について、対比させながら書きなさい。また文章にはタイトルを付けなさい（600字以内、タイトル15字以内）。

【条件】

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。

【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1枚
3. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

以上